



松北だより「笑顔」

第39号 平成28年10月19日(水)

本年度の松ヶ江北小学校みんなの合言葉

【あいさつ・そうじ・時間のけじめ】

【やる気・本気・根気】

10月 楽しい、うれしい、さびしい、悲しい、…
友達のいろんな気持ちを想像してみよう

北九州市の学校教育における重点課題 学力向上 & 体力向上

毎年、全国規模で実施されている2種類の調査・・・

＜学力向上＞ 全国学力・学習状況調査（6年生対象：4月実施）

＜体力向上＞ 新体力テスト（スポーツテスト）及び運動・スポーツ実施状況等調査（1～6年生対象：4～7月実施）

上記の各調査結果を見る限り、本年度、体力向上に関しては、北九州市も本校もかなりの成果を上げていますが、学力向上に関しては、北九州市も本校も依然としてまだまだ努力を要する状況が続いているところです。

さて今回も、7月の「本校の教育活動等に関するアンケート調査」でお寄せいただいた保護者の皆様の声を、【掲載可】の中から一部紹介させていただきます。

【学力向上】について

- 学習意欲をもって取り組んでいます。字をきれいに書くようになりました。
- 少人数指導のお陰で、苦手な算数もなんとか理解しているように思います。
- 現在、やる気になって頑張っています。（国語・算数）
- 本人なりに精一杯やれています。
- 少人数のクラスで、一人一人によく目を配ってくれていると思います。
- 「松北〇〇検定」のようなものをつくり、階級性にしてどんどん上を目指して自主的に学習するような取組があるといいと思います。

【体力向上】について

- 毎日の登下校で（距離が長いことにより）、体力がついてきています。
- 1年生で不安はありましたが、登下校で体力をつけることができました。
- しっかりと体力をつけることができています。
- 元気いっぱいだと思います。外でよく遊んでいるので、体力もたくさんついていると思います。
- もっともっと鍛えてほしいです。「〇〇週間（月間）」と称して、いろいろな運動に親しんでほしいです。
- 小規模校だから仕方ない部分もあると思いますが、遊具の数が少なく、児童も少なく、体の動きとして限られたものしか日々ない中で、スポーツテストの結果につながらないのは、ある意味予測される結果なのかもしれません。大人数でやるスポーツの面白さや競争心が刺激になるような機会があればいいと思います。



学力向上にしても体力向上にしても、最も重要なのは、「～ができるようになりたい」、「もっと～したい」といった、子どもたちの気持ちです。やる気といってもいいかもしれませんが、本気度といってもいいかもしれません。その強い気持ちに裏打ちされて、じっくりと習得された力は簡単には、はがれ落ちないはずです。

子どもたち一人一人に必ずある、いわゆる“やる気スイッチ”。それを、なんとか上手に見付け出して、上手に押してあげられないものかと、いつもそんなことを考えています。

保護者の皆様からいただいた「～な取組があれば」といったアイデア、本当に参考になります。ここに掲載していないものも含め、いずれのアイデアも、すべて“やる気スイッチ”を意識されたものであるように思えてなりません。

この夏、“やる気スイッチ”に関する書籍を2冊ほど、ザッと読んでみました。なかなか面白かったですよ。

そこで得た、私なりの結論は、大人次第、待つ、我慢、発想の転換、アイデア勝負、・・・といったところかな？

＜あとがき＞

昨日は、連合音楽会での子どもたちの姿や歌声に、心から感動しました。音楽、ステージに立つ経験、・・・ 本当に、いいものですね。

この連合音楽会の話題については、またいずれ。

